

OPEN OITA PROJECT



OPEN OITA PROJECTとは、大分を起点に地域をひらき、介護の仕事の魅力をひらく、地域人材密着型の魅力発信事業です。大分県内の若手介護従事者と、全国各地で医療福祉のカジュアル化を仕掛けるNPO法人Ubdobeがタッグを組み、オンラインコンテンツを通して介護の魅力をクリエイティブに発信。他者や他業界との関わりによって、大分の介護に化学反応を起こします！

※新型コロナウイルス感染拡大のため、当初の予定を一部変更して開催しています。

① OPEN OITA WEB 介護と地域の情報発信

情報発信のプロであるライター・編集者、カメラマンと、県内の介護従事者が連携し、新たに制作されるウェブサイト「OPEN OITA WEB」を制作。大分県で活躍する介護従事者など「人」に焦点を当てた記事を載せ、介護の仕事や地域の魅力について発信します。

② OPEN OITA LAB 介護職員発信研修

大分県内の介護従事者たちが情報発信を学ぶ“実践の場”として「OPEN OITA WEB」の記事を制作します。文章、写真での発信力にとどまらず、動画撮影や企画力を段階的に学べる講座もあります。初めての方はもちろん、介護の仕事を目指す学生の方もぜひ！

③ OPEN OITA GAMES 謎解き×介護

遊びを通して介護福祉を知るきっかけを提供する福祉系謎解きイベント、「Mystic World」が、県内初開催！ オンラインだからこそ楽しめる刺激的な体験によって、介護の仕事の面白さややりがいを伝えていくストーリーです。子どもから大人までどなたでも楽しめます！

④ OPEN OITA MOVIE プロとCM撮影

介護従事者や介護福祉を学ぶ学生だからこそ知る日常や介護の魅力。映像クリエイターの指導のもと、介護職の方やそれを志す学生の方たちがその魅力をスマートフォンで動画撮影します。完成した作品は、多くの人に介護の魅力を知らせていただくためのCMとして放送します。

⑤ OPEN OITA TV 大分の魅力を全国に

全国に向け、オンラインのオリジナル番組を配信します。「OPEN OITA LAB」の記者メンバーが出演し、介護の魅力を語る「メンバーに聞いちみよーや」、大分県産の食材やスポットなどを紹介する「大分んこと知っちゃん？」をお届けします。YOUTUBEではアーカイブも視聴可能です。

⑥ OPEN OITA FORUM これからの介護の話

①～⑤へ参画したメンバーたちが思いを発表する集大成の場です。プロジェクトを通じて、働き方や介護の仕事の魅力が、どのように変化していったのかを伝え、「これからの介護の職場に大切なこと」をともに考えます。メンバーが次につながるバトンを渡します。

今回のプロジェクトを企画する「NPO法人Ubdobe」とは？

「医療福祉のカジュアル化」を掲げ、あらゆる人々の積極的社会参加を推進する医療福祉エンターテインメント集団です。病気や障がいをテーマとしたクラブイベントや謎解きイベントの企画、デジタルアート型リハビリシステムの開発など、幅広い分野で活動中。医療福祉情報の啓発・人材獲得等を目的としたプロジェクトを全国で展開しています。



もっと知りたい方はこちら！

次世代に価値を残す企画へ。

今回の企画は私たちの制作・運営で完結するものではありません。大分の介護の魅力を伝えていくには、現場を一番よく知っている介護職員の皆様の存在が必要不可欠です。「介護のプロ」と「クリエイティブのプロ」として互いに連携し、現場の想いを多くの人に伝えていきましょう！

主催：大分県

企画：NPO法人Ubdobe（ウブドベ）

Website:<http://ubdobe.jp/>
Facebook:<https://www.facebook.com/Ubdobe>
Twitter:http://twitter.com/Ubdobe_jp



OPEN OITA LAB

介護職員発信オンライン研修

ALLオンライン化により追加メンバー募集！



傾聴力と企画力を現場に活かす！

大分県を拠点に地域をひらき、介護の仕事の魅力をひらく、地域人材密着型の発信事業「OPEN OITA PROJECT」。大分県をフィールドとして、情報発信を実践的に学べる場「OPEN OITA LAB」をつくりました。人はみな、物語を持っている。「人のもつ物語」を主軸に、地域や介護の魅力を発信していきます。大分県内の介護従事者たち（その卵も含む）が情報発信を学ぶ“実践の場”として、この「OPEN OITA WEB」の記事を制作します。文章、写真での発信力にとどまらず、企画力を段階的に学べる講座もあります。初めての方はもちろん、介護の仕事を目指す学生の方にもおすすめです！

LABを通じて、 できるようになること

- 情報発信の方法を学び、福祉業界内外に事業所（学校）の取り組みなどをPRする
- インタビューをすることで、傾聴力を身につける
- さまざまな価値観の人との出会い、地域とのつながりができる
- 事業所（学校）間を超えた横の交流が生まれる
- 企画力を身につけ、事業所（学校）主催のイベントや広報誌に新企画を提案できる



講師代表プロフィール：

山本 梓（やまもと・あずさ）

1985年東京生まれ。全日空機内誌『翼の王国』、ライフスタイル誌『ソトコト』編集部を経て2016年独立。NPO法人Ubdobeとともに、全国の福祉施設スタッフとメディアの作成・編集を担う。

LAB 10月期生募集！

LAB①「記者になろう」

●夜の部 ※いずれも19:00～21:00

1 時限目 10月7日（水）

2 時限目 10月21日（水）

●昼の部 ※いずれも13:00～15:00

1 時限目 10月16日（金）

2 時限目 10月30日（金）

※課題提出があります。

※1～2限目に参加した人は「記者」に仲間入り。
記事がWEBにアップされます。

※同内容講座は、月に一度開催（年内を予定）。

申し込みはこちら

必要事項をフォームにご記入ください

<https://forms.gle/KWv53vDkNJmaErvY8>



左記QRコード、
およびフォームURLが
表示されない場合は
メールにてお問い合わせ下さい
お問い合わせ：info@ubdobe.jp

WEBで最新情報をチェック！

<http://open-oita.jp/>

OPEN OITA LABに参加使用しよう

参加の流れ(例)

LAB①「記者になろう」※各LABはオンライン講座にて約120分

▼1週目 LAB 1限目に参加

↓ (インタビュー方法・写真の撮り方※を学ぶ)

※カメラについては、スマホアプリ「HUJI cam」を使用。

▼2週目 受講生として「インタビュー記事」を作成

↓ (実際に同僚や知人にインタビュー&写真撮影をする)

▼3週目 LAB 2限目に参加

↓ (講師からの原稿フィードバック、ふりかえり、次のインタビュー記事の企画会議)

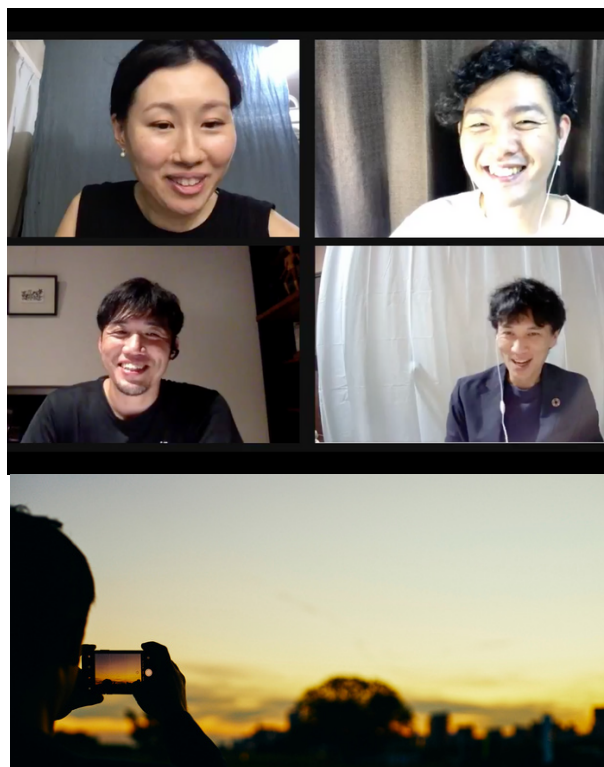
▼4週目 WEBに記事がアップ

↓ (取材申請方法を実践し、次のインタビュー取材へ)

▼5週目 WEBの記者として、編集会議に参加

(以降、継続的に大分県内の人材を取材)

※LAB②(写真撮影力・企画力向上)、LAB③(動画撮影力・アイデアをカタチにする)については、現在準備中。追ってお知らせします。



参加者(1期生)の声

名前：阿南貴将さん

OPEN OITAに関わるようになってから、いつも会う人たちに「訊く」を意識するようになりました。みんな嬉しそうに話してくれるし、意外な発見があって驚いています。



名前：野村幸聖さん

インタビューしてもらった記事を読んで、「こいつオモロいやっちゃ」思いながらも泣きポイントもあって……。改めて俺ってオモロい人生送ってるなあと再認識できました。



申し込みはこちら

必要事項をフォームにご記入ください

<https://forms.gle/KWv53vDkNJmaErvY8>



左記QRコード、

およびフォームURLが

表示されない場合はメールにてお問い合わせ下さい

絶賛準備中！乞うご期待

写真を撮るを、もう一段レベルアップする。

介護福祉士であり、カメラマンでもある講師が直伝！現場での記録写真をレベルアップするには。構図、色調整、設定のしかた。実践をくりかえすことで、写真を撮るがもっと身近になります。

PR動画撮影への参加。CMで流れます。

スマートフォンを使ってテーマに沿って施設内や大分のあらゆる風景などを撮影していきます。完成した作品はCMとして放映。多くの人に介護の魅力を知っていただくきっかけとなります。